

オペレーション

聖火リレー・選手村・医療等の多岐にわたる準備運営

選手村、宿泊、飲食、医療などのサービスを、選手、スタッフ、メディア等の大会関係者に提供する。
聖火リレー、開閉会式、競技プレゼンテーション、アンチ・ドーピング活動などを実施する。

宿泊

IOC/IPC関係者・IF技術役員等
向け宿泊手配50,000室/日

選手村

ベッド1万8,000台
洗濯機 400台

飲食

選手・ボランティア等向け
350万食(6万食/日)
飲料水

医療

医師、看護師等 延べ2万5,000人
医療品・消耗品 1万3,000人分

アンチ・ドーピング活動

ドーピング検査の実施
大会専用分析ラボ構築5,000㎡
大会専用分析ラボの分析機器

聖火リレー・開閉会式

トーチ
開閉会式

競技

競技プレゼンテーション 68種別
競技用備品 92万個(2,800種類)

今後の検討事項

※現時点の積算上の数量・人数等

物品・サービス

レガシー化の検討、スペック・数量を引き続き精査

各運営計画

積み上げの前提、リスク要因の見積もり方を
引き続き精査

アンチ・ドーピング活動、医療

リオ2016大会を踏まえたアンチ・ドーピング活動
の強化の検討、練習会場等の医療体制の構築